

# 平成27年度 病虫害発生予察情報

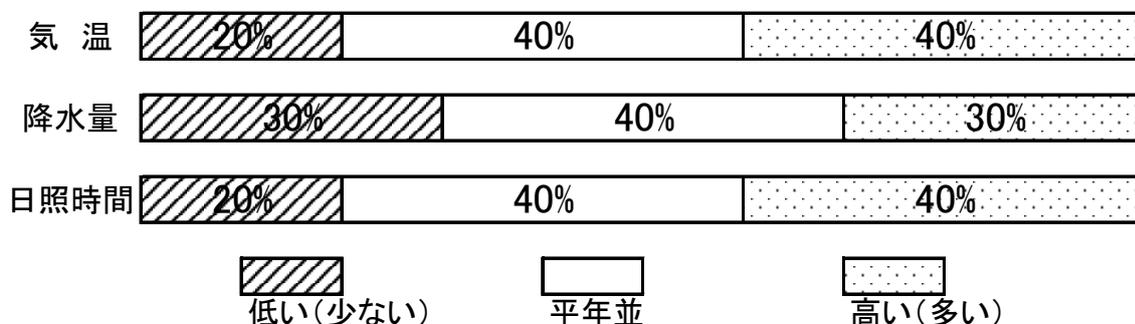
## 発生予報第8号（10月）

平成27年10月 5日  
島 根 県

予報の概要

| 区分 | 農作物名    | 病虫害名    | 予想発生量 |
|----|---------|---------|-------|
| 果樹 | カキ      | カメムシ類   | 平年並   |
| 野菜 | キャベツ    | 黒腐病     | 平年並   |
|    |         | 菌核病     | 平年並   |
|    | アブラナ科野菜 | コナガ     | やや少ない |
|    |         | ハスモンヨトウ | 平年並   |

中国地方1か月予報(10月3日～11月2日・広島地方气象台10月1日発表)  
＜向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)＞



### A. 果樹

#### 1) カキ

##### (1) カメムシ類

予報内容

発生地方 県内カキ栽培地帯

発生量 平年並

予報の根拠

① 9月1半旬から9月6半旬までの予察灯（出雲市）でのカメムシ類の誘殺数は23頭（平年215.9頭）とやや少ない。

② 9月下旬の巡回調査での累積被害果率は5.4%（平年5.6%）と平年並みである。

③ 10月の気象は、本種の発生を特に助長する要因とはならない。

### B. 野菜

#### 1) キャベツ

##### (1) 黒腐病

予報内容

発生地方 県内全域

発生量 平年並

予報の根拠

① 9月25日現在、巡回調査圃場において発生圃場率3.6%（平年発生圃場率1.1%）で平年並みである。

② ハスモンヨトウ等食葉性害虫の発生は平年並みと予想されている。

③ 10月の気象は、本病の発生を特に助長する要因とはならない。

(2) 菌核病

予報内容

発生地方 県内全域

発生量 平年並

予報の根拠

① 9月25日現在、巡回調査圃場において発生圃場率3.6%（平年発生圃場率1.5%）で平年並みである。

② 10月の気象は、本病の発生を特に助長する要因とはならない。

2) アブラナ科野菜

(1) コナガ

予報内容

発生地方 県内全域

発生量 やや少ない

予報の根拠

① 現在のアブラナ科野菜での卵・幼虫・蛹の発生圃場率は9.1%（平年20.6%）、寄生株率は0.9%（平年2.5%）でやや少ない。

② 10月の気象は、本種の発生を特に助長する要因とはならない。

(2) ハスモンヨトウ

予報内容

発生地方 県内全域

発生量 平年並

予報の根拠

① フェロモントラップによる7月初めから現在までの雄成虫累積誘殺数は、出雲市で平年比91.7%、益田市で平年比105.3%と平年並みである。

② 現在のアブラナ科野菜での卵塊・幼虫発生圃場率は11.2%（平年36.9%）、寄生株率は5.5%（平年5.8%）で平年並みである。

③ 10月の気象は、本種の発生を特に助長する要因とはならない。

島根県病害虫防除所

(島根県農業技術センター 資源環境研究部 病虫科)

〒693-0035 出雲市芦渡町2440

TEL：0853-22-6772

FAX：0853-24-3342

ホームページアドレス <http://www.pref.shimane.lg.jp/nogyogijutsu/byougaityuu/>